

授業概要

分野	学科目	1年後期		90分講義 14回 50分講義 1回 終講試験 1回
専門基礎分野	治療論Ⅱ	30時間	1単位	
授業科目		講師		
放射線医学、麻酔法、リハビリテーション		医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		
科目目標	1.放射線の性質や人体に及ぼす影響を知り、放射線による診断治療、放射線看護についての基礎的知識を理解する。 2.麻酔の目的や種類とその作用を学び、麻酔を受ける患者の看護を行うための基礎的知識を理解する。 3.リハビリテーションの概念と目的および実際を知り、リハビリテーションを受ける患者の看護を行うための基礎的知識を理解する。			
	回数	項目	内容	
科目内容	1	麻酔法	1.麻酔とは、麻酔前の準備	
	2		2.全身麻酔・局所麻酔について(麻酔薬・麻酔補助薬含む)	
	3		3.麻酔中の異常時の対処と合併症	
	4		4.手術および麻酔侵襲と生体反応	
	5	リハビリテーション	1.リハビリテーションの概要	
	6		2.運動器に関するリハビリテーション	
	7		3.中枢神経・感覚に関するリハビリテーション	
	8		4.呼吸に関するリハビリテーション	
	9		5.姿勢・移動に関するリハビリテーション(演習) (ROM・片麻痺患者の車椅子への移乗介助、松葉杖歩行)	
	10	放射線医学	1.放射線医学の成り立ちと意義	
	11		2.画像診断(X線診断、CT、MRI、超音波診断、血管造影、核医学検査)	
	12		3.放射線治療、放射線防護と健康管理	
	13	放射線看護	4.画像診断における看護師の役割	
	14		5.放射治療における看護師の役割	
			6.放射線治療における有害反応と看護(放射線皮膚炎、粘膜炎、放射線宿酔、骨髄抑制)	
15	試験	試験およびまとめ		
【授業形態】 講義、演習				
【評価方法】 筆記試験、出席状況				
【テキスト】 放射線医学：系統看護学講座 臨床放射線医学 医学書院 麻酔法：術中/術後の生体反応と急性期看護 第2版 医歯薬出版 臨床外科看護総論 医学書院 リハビリテーション：系統看護学講座 リハビリテーション看護 医学書院				